

(表)  
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配 管 の 設 置	地上設置	有・無	配 管 の 諸 元 保 安 設 備	溶 接 材	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防 食 被 覆	塗 履 装 材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電 気 防 食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無		防食の種類			
	専用隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要（有無）	
配 管 の 諸 元	配 管	延長	km	配管系の警報装置		要・不要（有無）	
		外径	mm	安全制御装置		要・不要（有無）	
		厚さ	mm	圧力安全装置		要・不要（有無）	
		材料		圧力安全装置の材料			
	管条数	条	漏えい検知装置		要・不要（有無）		
配 管 の 諸 元	最大常用圧力		kPa	漏 え い 検 知 装 置 の 検	流量測定	秒	
	弁の材料				圧力測定器設置間隔	km	
	管 継 手	溶接管継手材料			漏えい検知口設置間隔		m
フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要（有無）		
絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)  
移送取扱所構造設備明細書

保	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ	ポ	種類・型式					
	感震装置等		要・不要(有無)			全揚程	m				
安	感震装置等	感震装置設置間隔			ン	吐出量	kl/時				
		強震計	設置間隔			km	プ	基数	基		
			性能					ポ	壁		
	通報設備		要・不要(有無)		ン	床					
	警報装置の種類					柱					
	化学消防自動車		要・不要(有無)		プ	は	り				
	設	化学消防自動車	台数	台	ン	室	屋	根			
			設置場所				の	窓			
		巡回監視車	台数	台			プ	構	出入口		
			設置場所						階	数	
資機材倉庫設置場所				造					建築面積	m <sup>2</sup>	
資機材置場設置間隔			km	延べ面積					m <sup>2</sup>		
予備動力源の容量				等	ピグ取扱い装置	有・無					
保安用接地		有・無		消							
備	標識等	位置標識設置間隔			火	設	備				
		注意標示設置間隔		m							
		注意標識設置場所									
その他必要な事項											